

研究課題名： 急性期虚血性脳卒中の再開通療法における施設間医療連携に関する調査研究

所属(診療科等)： 公立昭和病院 脳神経外科

研究責任者(職名)： 堤 一生 (部長)

研究期間： 2019年3月26日～2020年3月31日

研究目的と意義： Drip & Ship 法 (rt-PA 静注療法を行いつつ、血管内治療を行うことが出来る包括的脳卒中センターへ転送する方法) を活用した急性虚血性脳卒中に対する再開通療法の施設間連携医療の実態を明らかにする。  
急性虚血性脳卒中に対する再開通療法の実態を明らかにする。

研究内容： ●対象となる患者さん  
急性虚血性脳卒中の発症後に当院に入院に入院した患者を対象とする。

●利用するカルテ情報  
診断名、身体所見、 検査結果、診療についての記録等

●研究方法  
当院に入院した患者の受診時のデータについて後ろ向きに検討を行う。

●利用する研究機関の範囲  
公立昭和病院、神戸市立医療センター中央病院

問い合わせ先： 【研究担当者】  
氏名：齊藤 徹 (脳神経外科医師)  
住所：小平市花小金井8丁目1番1号  
電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912  
【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く)  
総務課 042(461)0052 内線2247  
受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)